

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

# 株式会社アサヒマーケティング

山形市にある株式会社アサヒマーケティングの佐藤夏美さん取材しました！  
佐藤さんは、東北芸術工科大学建築環境デザイン学科を卒業した後、2019年に入社しました。現在は、クロスメディア事業部で勤務しています。

## (1) 仕事内容編

——現在、どのようなお仕事をしていますか。

ホームページのディレクションをしています。お客様と打合せをして、ホームページの目的、仕様、デザインの方向性などを決めます。Webデザイナーやコーダーに仕事を割り振り、スケジュールを管理します。その他、打合せ資料の準備や提案書の作成も行います。お客様へのヒアリングを元に原稿を作成したり、写真撮影のディレクションを行ったりもします。



——仕事のやりがいとはどのような点でしょうか。

ホームページの制作では、デザイナーとコーダーに仕事を割り振って進めるという話をしましたが、同期入社の人3人が偶然全員同じ部門に配属になりました。全員新人なので、最初はスケジュール通り進めることも大変でした。ホームページ制作をしていく中で「これは最初からルール化した方がいいよね」という点を3人でピックアップして、改善をしてきました。その結果だんだん効率が上がって、1年目は10数本しか制作できなかったのが、去年(2年目)は47本と、約3倍まで制作本数を伸ばすことができました。こうして頑張った結果が数字で見えるので、やりがいに繋がっています。

また、私たちは情報発信を通して、色々なお店や会社の良いところを伝えていく仕事をしています。私たちが発信した情報に影響を受けて誰かが動いてくれる、そういう仕事って面白いなって思います。

## ——アサヒマーケティングの強みはどのような点でしょうか。

お客様のご要望に合ったご提案できる提案力と商品力だと思います。仕事をしていく中で、お客様から「別件ですがこんなこともできませんか?」とご相談を頂くことが結構あります。そのお話をお聞きしていると、私たちに求められていることはただホームページをつくったり、ただ広告を出したりすることではなく、お客様に合ったご提案することなんだと思います。

アサヒマーケティングは商品がたくさんありますので、お客様に合ったプランをご提案できます。そういったところが強みだと思います。



## (2) 職場編

## ——アサヒマーケティングに就職を決めたきっかけは何ですか。



まず、色々なことに挑戦できる会社が良いと考えていました。学生時代に飲食店でアルバイトをしていたことから、人と関わる仕事がしたいと考えて営業職で仕事を探しました。具体的にこれを売りたい、というものはなかったのですが、応募する会社を選ぶときには「自分はその会社に入って成長できるか」、「楽しく働けるか」ということを重視して選びました。

私が就職活動をする数年前に、「アサヒ印刷」から「アサヒマーケティング」に社名が変わったことから、「変わろう」としている雰囲気を感じました。そこから、若手社員であっても色々なことに挑戦させてもらえる環境で成長できるのではないかと考えて就職しました。

## ——入社して良かったところはありますか。

今まで自分ができなかったことができるようになったことや、同期の3人で一緒に成長できたことですね。自分がやりたいことがあれば、それを応援してくれる周りの人がいる。上司も「自分で考えて、やってみたら良いよ」と言ってくれる。こうしたことができるのがすごく良いと思います。

常務取締役の丸子さん：

会社の業績にプラスになることなら、色々なことに挑戦してOKなんです。以前にも、社長が担当者の意欲を尊重してゴーサインを出した企画があって、それをみんなでサポートして上手くいったことがあります。

## ——社員教育はどのようなものなのでしょうか。

丸子さん：会社として「企業は人なり」という理念の下、人材育成には20年以上注力しています。学ぶための環境づくりとして、外部で受ける研修には会社から補助を出す、社内研修も毎年内容を変える、といった取組みを行っています。外部の企業と一緒に勉強会をすることもあります。

仕事に関する資格試験の勉強もありますね。アサヒマーケティングはGoogleの認定パートナー企業になっていて、関連する資格を私も佐藤さんも持っているんですが……難しい試験なんですよ。

佐藤さん：そうですね。勉強が大変でした。

丸子さん：ただ、資格を取るために勉強したことが、仕事をする上でのベースになるんです。だから人材育成は大事だと思います。会社として、勉強したい人には「No」とは言わないようにしています。



### (3) ある日の過ごし方編

#### ●8:00 【出社】

出社後 30 分掃除をした後、全員で朝礼をします。

#### ●9:00 【メール対応・チームメンバーと打合せ】

前日の打合せで出た修正点についてデザイナーやコーダーと打合せ、修正を行います。

お客様からの要望を実現する方法について、チームメンバーで検討します。



#### ●12:00 【お昼休憩】

基本的にお昼は外で食べます。

#### ●13:30 【カメラマンと撮影】

ホームページは写真のクオリティが重要になります。会社や現場を訪問し、仕事風景や施工・製品事例等の写真撮影をディレクションします。

#### ●16:00 【お客様と打合せ】

お客様とホームページの打合せをします。

#### ●17:00 【打合せ資料準備・メール対応・スケジュール確認】

打合せ資料や提案書を作成します。また、スケジュール通りに制作が進んでいるか、制作メンバーの進捗を確認します。

#### ●18:00 【退勤】

## (4) むらやまでの暮らし編

### ——村山地域での就職を決めた理由は何でしょうか。

大学に入る前は、一度県外に出てそのまま県外で就職してもいいかなと思っていました。でも色々な大学を調べているうちに、東北芸術工科大学で学べるのが面白そうに思えてきて、地元大学に進学しました。大学時代の4年間に様々な活動をする中で山形の魅力に気づき、都会に出なくても楽しく暮らせると考えて、山形での就職を決めました。

入社して様々な企業様とお仕事をさせて頂く中で、山形にすごく良い会社がたくさんあると感じています。でも、色々な企業のホームページを見てみると採用に関する情報が結構少ないです。求人サイトを使用している会社も多いですが、それだけでは会社の魅力をPRしきれてないと感じます。「他社と比べて何が強みなのか」、「その会社の本当の魅力はどこなのか」を意識し、その会社らしいホームページにすることにこだわっています。

様々な会社の魅力を発信することで、山形で働く若者が増えて、山形がもっと活気づいていったらいいなと思っています。

### ——退勤後や休日はどんな風に過ごしていますか。

退勤後や休日は、本を読んだり、YouTube を見たりしています。大学生の頃から読書メーターというサイトで読んだ本の感想を 250 字にまとめて載せています。少ない文字数で伝えたいことをまとめるのが結構難しいですが、自分が今まで読んだ本の履歴が見られて面白いです。



### ——村山地域で暮らしていて良かったことを教えてください。

食べ物がおいしいことが良いところだと思います。また、実家が会社から車で 10 分以内の距離にあるので、近くに親族がいることがやっぱり心強いです。

家は天童市にありますが、東根市も好きな町です。高校の帰りに友達と遊びに行っていました。東根イオンには、周りの店舗も含めてけっこう行きましたね。最近はまなびあテラスの美術館もできましたね。



——食べ物だと、何か好きなものはありますか。

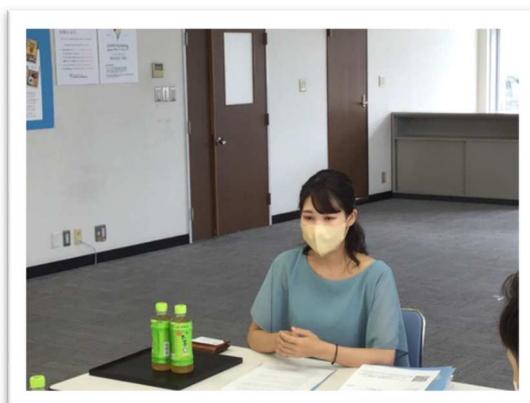


他の営業担当の人からおすすめを聞いて出かれますね。私自身は一番好きなのはラーメンです。好きなラーメンの系統が煮干し系と辛味噌系の二種類あるんです。煮干し系だったら「こうじ屋」が特にお気に入りのラーメン屋さんです。辛味噌系だったら赤湯の「龍上海」ですね。東根市の「みそでんらぁめん」や天童市の「ぬーぼう」も好きです。

## (5) まとめ編

——今後の目標はありますか。

お客様の「こういったホームページを作りたい」というご要望を踏まえて、より良いホームページをたくさん作っていくことですね。それから、ただカッコいいデザインにするだけではなくて、その会社の魅力や「らしさ」が伝わるようなホームページ作りをしていきたいです。まだまだできないことも多いので、色々なことを学びながら自分をレベルアップさせていきたいです。



また、仕事の中で様々な企業の社長さんや人事担当の方から話を聞くことが多いのですが、「他の会社はどういうことに悩んでいるのか」を聞いて、自分も学んでいきたいと思っています。

——**私たちはまだ学生ですが、社会人になる前に経験しておいた方が良いことは何かありますか。**

アルバイトをすると、分かってくることがありますね。私がアルバイトをしていた店舗では食べ放題ができたのですが、食べ放題の時間が 90 分で、席が 20 あって、その中でお客様をどう回転させるか、アルバイトの店員をどう配置するか……というようなことを常に意識して働いていました。

大学生の時にしかできないことはたくさんあると思うので、自分が興味を持ったことについて徹底的に調べてみるのも良いと思います。社会人になると、仕事が終わって家に帰ったら残った時間は 3~4 時間程度しかありませんが、大学生のうちは時間がたくさん使えます。自分のやりたいことに没頭できる環境って、今振り返ると結構よかったなと思います。大学生の期間は、自分が何をしたいか考えられるタイミングでもあるんです。大学生のうちに自分が疑問を持ったことについて色々学ぶことが大事ですね。

——**これから就活する学生へ向けて、メッセージをお願いします。**

就職活動を始める前に「採用の軸を決めろ」と先生からよく言われると思います。そこで軸を決めたはずなのに、就職活動をしているうちにわからなくなってしまうこともあるかもしれません。実際に私も、途中でわからなくなっていました。そんな時はまず焦らず、自分はどんなところで働きたいのか、何をしたいのか納得がいくまで考えると良いと思います。そこから自然と、働きたい会社が見えてくると思います。

——**最後に、丸子さんにもお伺いします。働きやすい環境づくりについて教えてください。**

丸子さん：環境整備としては、ハード面とソフト面の二つがあると考えています。ハード面は、例えばパソコンが古くなったから新しくしようとか、取材に必要な機材を揃えようとか、仕事で使うツールの整備です。ソフト面は、社内清掃を全員で行う、福利厚生の手続き整備などです。会社の近くに保育園があるんですが、創業者が誘致した施設なんですよ。最近は社内保育のトレンドがありますが、そのずっと前から保育に関する取り組みをやっていました。産休や育休の改定も行っています。

他にも働き方改革として、就労時間を圧縮したり、「ノー残業デー」を作ったりもしています。コロナ禍によるリモートでの打合せもこれに繋がっています。

———ありがとうございます！

佐藤さんと丸子さんの笑顔から、会社の柔らかい雰囲気が印象的でした。また、若手社員が成長できる環境が株式会社アサヒマーケティングにあると感じました。



【インタビュアー：

山形大学大学院社会文化システム研究科 陳子軒、人文社会科学部 佐藤玲美・藤村 玲菜】

## 株式会社アサヒマーケティング

---

★私たちは、関わるすべての人に「ありがとう」と感謝される仕事をします。

私たちアサヒマーケティングでは、マーケティングとブランディングとの違いを認識し、その異なる 2 つの特性を合わせることによって、期待以上の効果を生み出すと考えています。また、私たちはマーケティングを一言で「創客」としています。情報を届け、顧客を創造するすべての活動を「創客」と定義づけています。

- ・所在地 山形市立谷川 2 丁目 486-14
- ・設立 昭和 47 年 12 月
- ・従業員数 34 名（男性 17 名、女性 17 名）
- ・URL <https://www.y-asahi.com/>

